

令和8年度

東広島市下水道事業

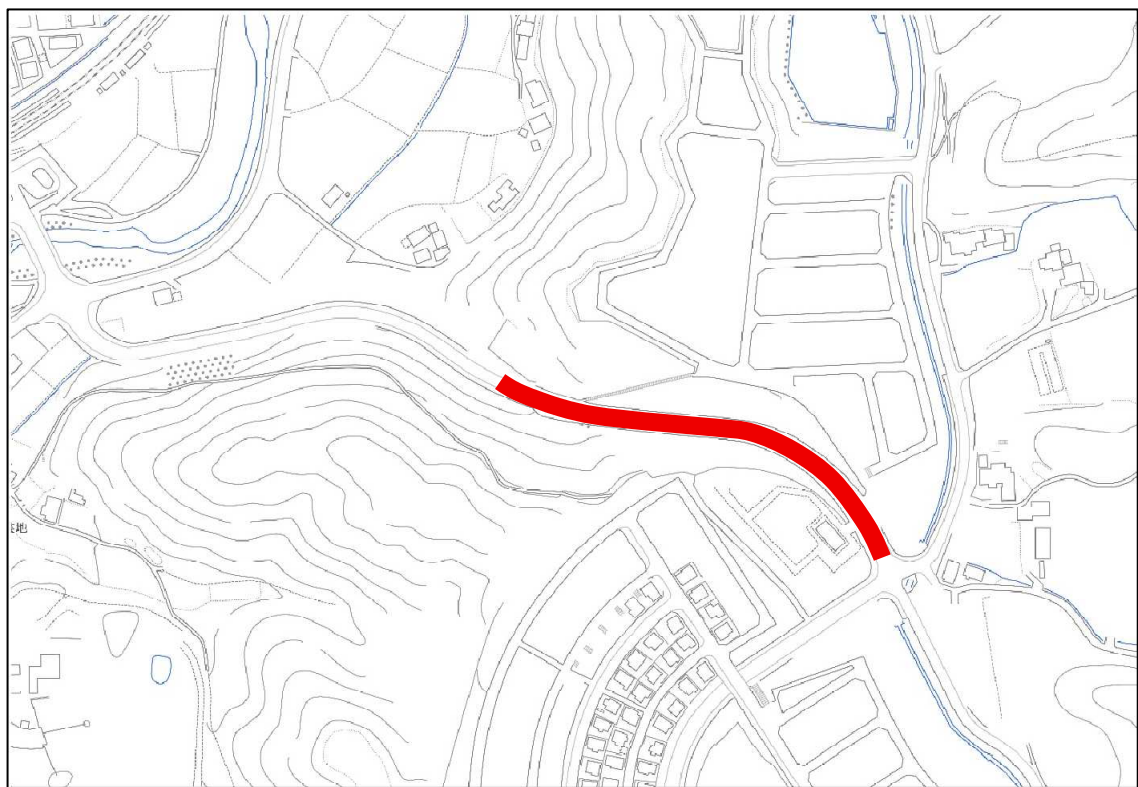
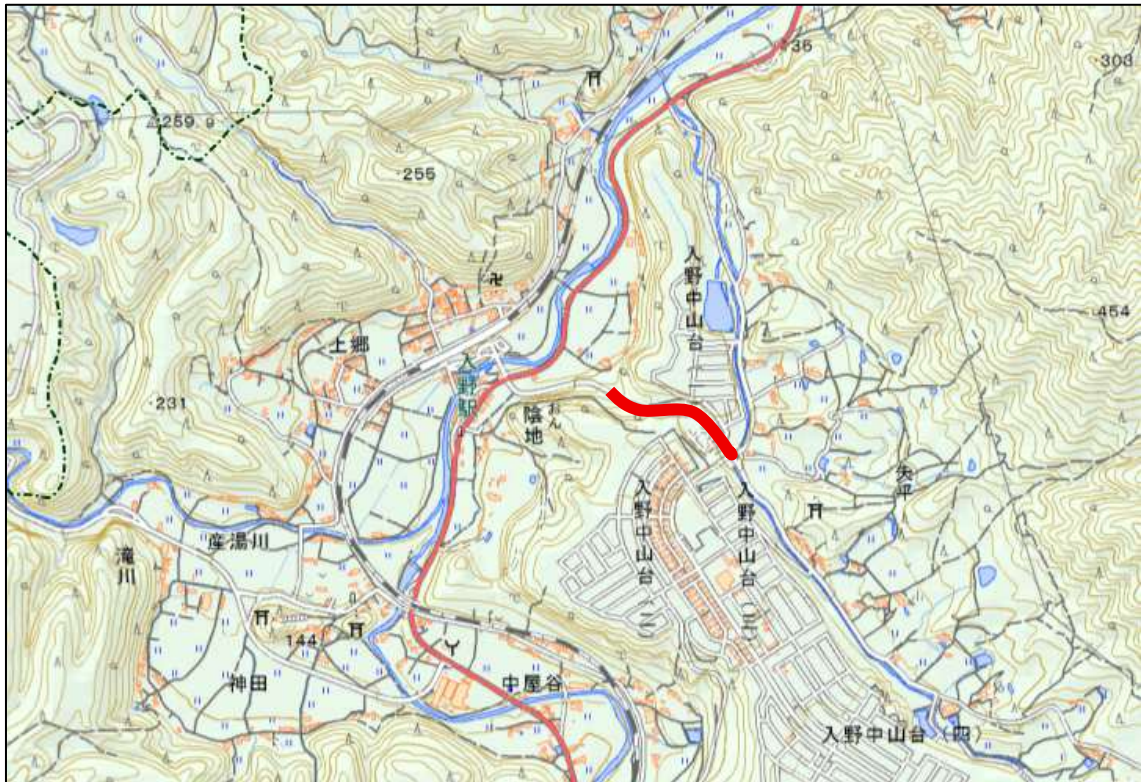
グリーネン入野雨水マンホール更生工事(河08-1)

仕様書

施 工 場 所 東広島市入野中山台二丁目

位置図

入野中山台二丁目



特 記 仕 様 書

(グリーンネン入野雨水マンホール更生工事 (河08-1))

第1章 総則

1. 適用
2. 前払金
3. 現場代理人の兼務
4. 履行報告
5. 官公庁等への手続き等
6. 工事中情報共有システム (発注者指定型)
7. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
8. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について
9. 法定外の労災保険の付保
10. 週休 2 日適用工事等 週休 2 日
11. 猛暑時間の施工回避
12. 猛暑日等を考慮した工期延長について
13. 熱中症による健康障害発生時の対応計画

第2章 施工条件

1. 安全対策
(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

第3章 その他

1. 工事関係書類
2. 工事写真
3. 疑義の解決等

特記仕様書

第1章 総則

1. 適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）」及び東広島市制定の第15編下水道編(最新版)に基づいて実施しなければならない。
この場合においては、次のとおりとする。

- (1) 「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替える。（ただし、第1編第1章第1節1-1-1-26第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。）
- (2) 「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。
- (3) 「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。
- (4) 「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。
- (5) 「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。
- (6) 「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。
- (7) 「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準」」と読み替える。
- (8) 「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。
- (9) 「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。
- (10) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と「建設業者等指名除外要綱別表第18号」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱別表第22号」と読み替える。
- (11) 「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。
- (12) 「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。

(13) その他

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から[7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	2	6	提出書類	2	適用しない。
3	1	3	1	工事完成図書の納品		適用しない。

3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。
---	---	---	---	------	---	--------

2. 前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあつては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領による。

- ・建設工事請負代金前金払実施要領
- ・建設工事請負代金中間前金払実施要領
- ・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

3. 現場代理人の兼務

- 1 現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。
 - 2 発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。
 - 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。
 - (1) 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
 - (2) 兼務を承認した日から起算して14日（東広島市の休日定める条例（平成元年東広島市条例第6号）第1条第1項に規定する市の休日を除く。）を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
 - (3) 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - (4) 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
 - (5) 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - (6) その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。
- ※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあつては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあつては平成17年2月7日前の町の区域とする。

4. 履行報告

履行報告の提出にあたっては、実施工程表と平面図（施工済み箇所を着色）又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月7日までに提出すること。

5. 官公庁等への手続き等

受注者は、関係官公庁及びその他の関係機関との諸手続きにおいて許可、承諾等を得た場合はその書面（写し）を提出するものとし、更新手続き（許可内容が同じもの）の場合は、届出等の鑑のみとする。

6. 工事中情報共有システム（発注者指定型）

- (1) 本工事は、工事中情報共有システムの対象（発注者指定型）である。
- (2) 工事中情報共有システムを利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。
- (3) 本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。
広島県工事中情報共有システム（一般社団法人 広島県土木協会）
<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyoushishutemu2.html>
- (4) 工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。
- (5) 利用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要領」に基づくこと。
- (6) 運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。

この場合においては、次のとおりとする。

- 1) 「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定（広島県）」および「土木工事監督実施要領（広島県）」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定（広島県）」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準（広島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。
- 2) 「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。
- 3) 「4.検査」は適用しない。
- 4) 検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。
- 5) 受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

7. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- (2) 工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- (3) 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。
ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- (4) 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
- (5) 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督職員に提出すること。
- (6) 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督職員と協議するものとする。
- (7) 積算方法は次のとおりとする。
 - 1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。
なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - 2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- (8) 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。
- (9) 検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

8. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

東広島市発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

9. 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第47条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とす

るものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）全国建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結しているものとする。

10. 週休2日適用工事等 週休2日

本工事は、週休2日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休2日適用工事等実施要領（最新版）」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要がある様式「休日取得計画表」は「検査課HP＞施工関連資料＞週休2日適用工事等の実施について」に掲載している。

11. 猛暑時間の施工回避

1 本工事は、現場環境に応じて猛暑時間帯の現場作業を回避し、作業の開始時間や終了時間を発注者と協議し設定できる工事である。

2 実施方法は次のとおりとする。

(1) 内容

ア 受注者は、現場環境に応じて猛暑時間帯の現場作業を回避し、作業の開始時間や終了時間を監督職員と協議し設定できる。

イ 作業時間を短縮した場合は、短縮時間に応じて、工期を延長することができるものとする。

ウ 工事における現地の立会等については、監督職員の勤務時間に合わせるものとする。

エ 対象期間は、6月1日から9月30日までとする。

(2) 工期延長日数の算出方法

工期の延長日数^{※1}（日）＝短縮時間（時間）×対象期間^{※2}（日）÷8（時間）

なお、猛暑日等による作業不能日とは、別に考慮できるものとする。

※1 小数第1位を切り上げるものとする。

※2 現場閉所日を含む。

3 作業時間の変更に伴う工事費の増額については、設計変更の対象としない。

12. 猛暑日等を考慮した工期延長について

1 本工事は、工期に「猛暑日等による作業不能日」として、休日（土日、祝日、年末年始休暇及び夏期休暇）、降雨降雪日及び猛暑日日数を46日見込んでいる。

「猛暑日等による作業不能日」＝施工に必要な実日数×雨休率

雨休率（休日、降雨降雪日及び猛暑日日数による作業不能日を見込むための係数）： 0.78

雨休率に見込んでいる作業不能日は、次のとおりである。（過去5年間の気象庁及び環境省のデータより年間の平均発生日数を算出）

(1) 1日の降雨・降雪量が10mm/日以上の日： 31日/年

(2) 8時から17時までのWBGT値が31以上の時間を足し合わせた日数： 5日/年

2 ・著しい悪天候や気象状況より「猛暑日等による作業不能日」が当初見込んでいる日数と著しく乖離し、かつ作業を休止せざるを得なかった場合には、受注者は監督職員へ工期の延長変更を協議することができる。

・受注者は、協議の際に気象庁及び環境省の計測データ等を監督職員へ提出すること。計測データは、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所及び環境省が公表している観測地点を用いることを標準とする。

なお、提出する必要がある様式「猛暑日等による作業不能日算出表」は「広島県の調達情報HP＞公共工事等の情報_様式集＞建設工事関係_その他契約関係様式」に掲載している。

・費用は、工期延長日数に応じて「工事における工期の延長等に伴う増加費用の積算」（土木工事標準積算基準書（共通編）第Ⅰ編総則 第9章）に基づき増加費用を積算し、変更契約において計上する。

13. 熱中症による健康障害発生時の対応計画

1 猛暑による厳しい環境下での現場作業[※]が見込まれる工事を対象とする。

- ※WBGT28度以上又は気温31度以上の環境下で、連続1時間以上又は1日4時間を超える作業
- 2 受注者は、熱中症のおそれがある労働者を把握した場合に、迅速かつ的確な判断ができるよう、「緊急連絡網、緊急搬送先の連絡先や所在地」及び「作業離脱、身体冷却、医療機関への搬送等の熱中症による重篤化を防止するために必要な措置の実施手順」などを施工計画書の「緊急時の体制及び対応」項目に記載するとともに、工事関係者へ周知すること。

第2章 施工条件

1. 安全対策

(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員 ・交通誘導警備員の配置人数は、工事着手後、規制を要する日から58日間(2人/日)を見込んでいる。ただし、現場条件の変更等により、交通誘導警備員の人数変更が必要となった場合には、事前に監督職員と協議を行った上で変更対象とする。

第3章 その他

1. 工事関係書類

- (1) 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領 -土木工事編-によるものとする。
- (2) 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場合は2部、その他による場合は1部とする。

2. 工事写真

工事写真の撮影に当っては、広島県制定「写真管理基準（令和7年8月）」によるものとし、納品に当っては、電子媒体又は紙媒体、情報共有システム登録のいずれかとする。

なお、電子納品物は「広島県電子納品実施要領」に準拠し、作成すること。

3. 疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

工事数量総括表

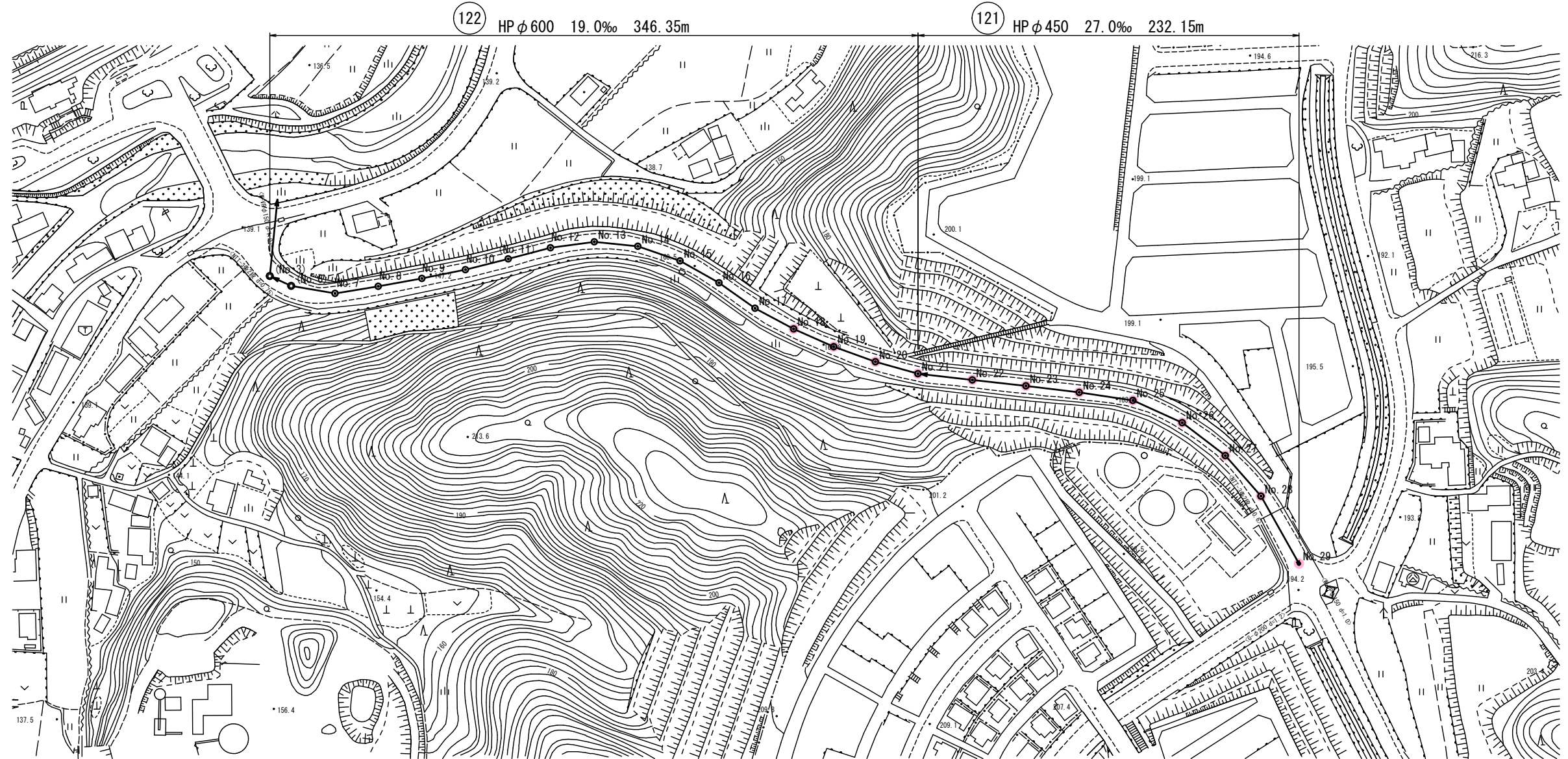
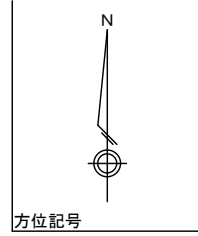
頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
管路施設(マンホール更生工法)		式		1	レベル1
マンホール更生工		式		1	レベル2
マンホール内面被覆工		式		1	レベル3
更生材料		式		1	レベル4
設置		式		1	レベル4
充填		式		1	レベル4
端部処理		式		1	レベル4
足掛金物	撤去・設置	式		1	レベル4
マンホール内仕上げ工		式		1	レベル4
管口補修工		式		1	レベル4
仮設工		式		1	レベル3
換気工		式		1	レベル4
水替工		式		1	レベル4
交通誘導警備員		人		116	レベル4
* * 直接工事費 * *					
準備費					
準備費		式		1	レベル2

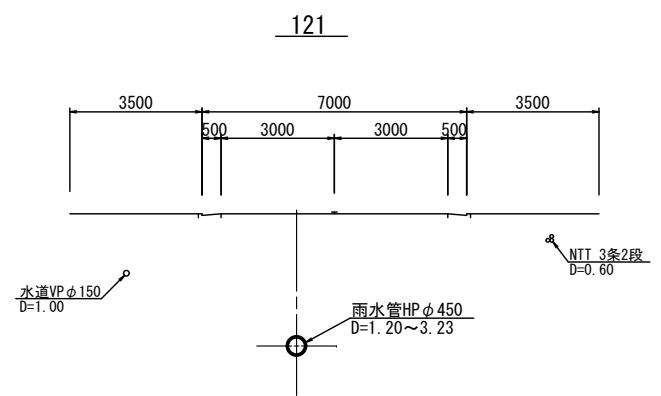
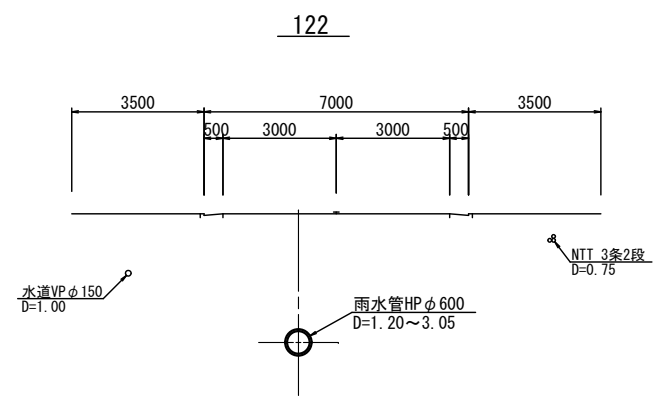
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
準備費		式		1	レベル3
洗浄工		式		1	レベル4
事前調査工		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
* * 工事費計 * *					
* * 契約保証費計 * *					

雨水平面図 S=1:1000



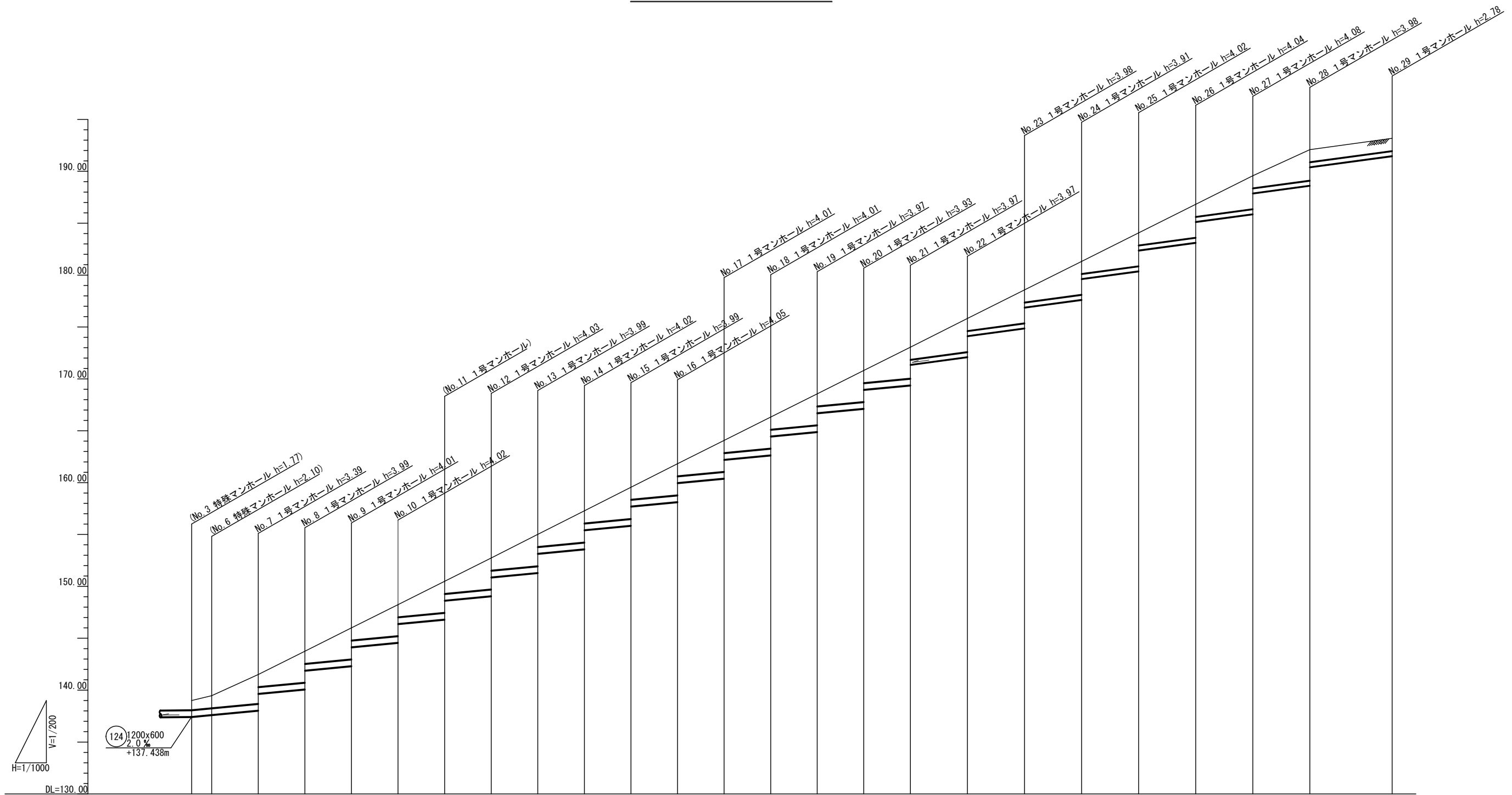
横断図 S=1:100



凡 例	
→	汚水実施
→	汚水既設
→	汚水計画
→	雨水実施
→	雨水既設
→	雨水計画
→	任 送 管
→	副 管
→	内 副 管
●	汚 水 樹
→	汚水管キャップ止め
—(W)—	水 道 管
—(N)—	N T T ケーブル
—(E)—	中 電 ケーブル
●	横断マンホール
●	1号マンホール
○	2号マンホール
○	3号マンホール
○	特0号マンホール・樹
○	0号組立マンホール
○	1号組立マンホール
○	2号組立マンホール
○	3号組立マンホール
○	小型マンホール
○	小型マンホール(塩ビ製)
○	特殊マンホール
()	参 考 表 示

令和8年度 東広島市下水道事業 グリーン人野雨水マンホール更生工事 (河08-1)			
種 別	平面図・横断図	縮 尺	図 示
工事箇所	東広島市入野中山台二丁目	図 香	No 1 計 3
路線番号	(122)(121)		
東広島市下水道部下水道施設課			

雨水縦断図 V=1:200
H=1:1000



路線番号		(122)																		(121)								
管径	mm	HP600																		HP450								
配管	%	19.0																		27.0								
区間距離	m	9.60	22.45	22.45	22.45	22.45	22.45	22.45	22.45	22.45	22.45	22.45	22.45	22.45	22.45	22.45	22.45	22.45	27.50	27.50	27.50	27.50	27.50	27.50	27.50	39.65		
地盤高	m	-139.00	-139.47	-141.51	-143.75	-146.00	-148.24	-150.49	-152.73	-155.01	-157.28	-159.56	-161.83	-164.07	-166.32	-168.56	-170.81	-173.05	-175.82	-178.57	-181.32	-184.07	-186.82	-189.57	-192.09	-193.18		
土被り	m	0.91	1.20	2.81	3.01	3.02	3.01	3.02	3.01	3.05	3.04	3.05	3.04	3.01	3.02	3.01	3.02	3.01	3.23	3.21	3.21	3.21	3.21	3.21	2.98	1.22		
管底高	m	137.438	137.620	138.047	140.087	142.327	144.577	146.817	149.067	151.307	153.587	155.857	158.137	160.407	162.647	164.897	167.137	169.387	172.105	174.875	177.695	180.375	183.155	185.875	188.635	191.473		
掘削深	m																											
追加距離	m	0.00	9.60	32.05	54.50	76.95	99.40	121.85	144.30	166.75	189.20	211.65	234.10	256.55	279.00	301.45	323.90	346.35	373.85	401.35	428.85	456.35	483.85	511.35	538.85	578.50		

令和8年度 東広島市下水道事業 グリーン入野雨水ホール更生工事（河08-1）			
種 別	縦 断 図	縮尺	図 示
工事箇所	東広島市入野中山台二丁目		図 No 2
路線番号	(122) (121)		番 計 3
東広島市下水道部下水道施設課			

 : 施工箇所

Technical drawing of a bridge pier cross-section. The drawing includes the following dimensions and components:

- Top Dimensions:** 1000 (total width), 200 (left side width), 600 (central width), 200 (right side width).
- Right Side Dimensions:** 870 (total height), 6080 (height from base to top of pier), 10 (height of top section), 600 (width of top section), 10 (width of top section), 110 (width of top section).
- Left Side Dimensions:** D (total width), d (inner width), t (thickness).
- Bottom Dimensions:** 200 (left side width), 900 (central width), 200 (right side width), 1300 (total width), 50 (width of base).
- Internal Components:**
 - 足掛け金物 $W=150$ (Hanging bracket $W=150$)
 - 撤去・復旧 (Removal/Restoration)

路線	番号	地盤高 GH	流出管 HP	流出高 H1	流入管 HP	流入高 H2	人孔深さ h1	躯体高 h2	足掛金物 W=150
122	No. 7	141.51	φ 600	138.047	φ 600	139.660	3.34	2.47	10
	No. 8	143.75	φ 600	140.087	φ 600	141.900	3.99	3.12	12
	No. 9	146.00	φ 600	142.327	φ 600	144.150	3.98	3.11	12
	No. 10	148.24	φ 600	144.577	φ 600	146.390	3.99	3.12	12
	No. 12	152.73	φ 600	149.067	φ 600	150.880	3.99	3.12	12
	No. 13	155.01	φ 600	151.307	φ 600	153.160	4.03	3.16	12
	No. 14	157.28	φ 600	153.587	φ 600	155.430	4.02	3.15	12
	No. 15	159.56	φ 600	155.857	φ 600	157.710	3.99	3.12	12
	No. 16	161.83	φ 600	158.137	φ 600	159.980	4.05	3.18	12
	No. 17	164.07	φ 600	160.407	φ 600	162.220	4.01	3.14	12
	No. 18	166.32	φ 600	162.647	φ 600	164.470	4.01	3.14	12
	No. 19	168.56	φ 600	164.897	φ 600	166.710	3.97	3.10	12
121	No. 20	170.81	φ 600	167.137	φ 600	168.960	3.93	3.06	12
	No. 21	173.05	φ 600	169.387	φ 450	171.362	3.97	3.10	12
	No. 22	175.82	φ 450	172.105	φ 450	174.132	3.97	3.10	12
	No. 23	178.57	φ 450	174.875	φ 450	176.882	3.98	3.11	12
	No. 24	181.32	φ 450	177.625	φ 450	179.632	3.91	3.04	12
	No. 25	184.07	φ 450	180.375	φ 450	182.382	4.02	3.15	12
	No. 26	186.82	φ 450	183.125	φ 450	185.132	4.04	3.17	12
	No. 27	189.57	φ 450	185.875	φ 450	187.882	4.08	3.21	12
	No. 28	192.09	φ 450	188.625	φ 450	190.402	3.98	3.11	11
	No. 29	193.18	φ 450	191.473			2.78	1.91	7

Figure 1 is a cross-sectional diagram of the FRP joint repair method. The diagram shows a concrete structure with a joint. The repair consists of a top layer of "FRPジョイント (80W x 2040L x 3t)" bonded with "ボンドシリコンコーク". Below this is a layer of "V.Gグラウト". The bottom layer is "コンクリート躯体". Labels on the left indicate "ジックボード極厚 t=2mm" and "充填厚 t=48mm". Labels on the right indicate "ジョイントファスナー (φ6 x 30L)", "立体クロス", and "アタック・テックス7".

材 料 名	材 質
ジックボード2t	高耐食性ビニルエステル樹脂製FRP板 (裏面に立体クロスを一体成形)
FRPジョイント	ビニルエステル樹脂製FRP板
V Gグラウト	速硬化型無機質系グラウト材
アタック・テックス7	アクリル樹脂系 吸水防止材
ボンドシリコンコーク	耐酸性シール材
ジョイントファスナー	ポリエチレンファスナー

1. 施工前に躯体部のクラックは、Vカット工法で補修を行うこと。
劣化部除去の平均厚を7mmとしているが、中性化深さがこれを超える場合は、コンクリート健全部が露出するまで、中性化部分を除去すること。
2. 足掛金物(B=150)は、全て撤去・設置すること。
3. 浸入水補修箇所の詳細は、現地で再度確認した上で決定すること。

令和8年度 東広島市下水道事業 グリーンイン野雨水マンホール更生工事（河08-1）			
種 別	1号マンホール構造図	縮尺	図 示
工事箇所	東広島市入野中山台二丁目	図 番	No 3
路線番号		番	計 3
東広島市下水道部下水道施設課			

参 考 図 書

工事名称 ： 令和８年度 東広島市下水道事業
 グリーンネン入野雨水マンホール更生工事(河 08-1)

＜注意事項＞

- 1 本工事は、数量公開の対象工事です。
- 2 この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。
数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束をするものではありません。

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 49 東広島市(河内) 00-08.06.01(0)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	42 下水道工事 (4) 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
管路施設(マンホール更生工法)					Y1105 レベル1
マンホール更生工	1	式			Y110501 レベル2
マンホール内面被覆工	1	式			Y11050101 レベル3
更生材料	1	式			Y1105010101 レベル4
更生材料	1	式			V0101 00
設置	1	式			単第0 -0001 表 Y1105010102 レベル4
ジックボード設置工	1	式			V0102 00
充填	86.5	m2			単第0 -0002 表 Y1105010103 レベル4
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
グラウト充填工					V0103 00
	36.2	m			単第0 -0005 表
端部処理					Y1105010104レベル4
	1	式			
端部処理工					V0104 00
	86.5	m2			単第0 -0006 表
足掛金物 撤去・設置					Y1105010105レベル4
	1	式			
足掛金物切断工					V0106 00
	114	本			単第0 -0007 表
足掛金物設置工					V0107 00
	32.4	m			単第0 -0008 表
足掛金物 ラダーステップ及び補助材料					F0119 00
	32.4	m			
マンホール内仕上げ工					Y1105010106レベル4
	1	式			
マンホール内仕上げ工					V0108 00
	86.5	m2			単第0 -0010 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管口補修工					Y4999 レベル4
	1	式			
管口補修工					V1004 00
	39	m			単第0 -0011 表
仮設工					Y11050104 レベル3
	1	式			
換気工					Y4999 レベル4
	1	式			
換気設備工					SG1D2200001 00
	58	日			単第0 -0012 表
水替工					Y1105010401 レベル4
	1	式			
ポンプ運転 排水量_0以上120未満(m3/h) 全揚程_10m 作業時排水					S1050053 00
	58	日			単第0 -0014 表
交通誘導警備員					Y4999 レベル4
	116	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	116	人			

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
準備費					Z0005
準備費					YZZ05 レベル2
	1	式			
準備費					YZZ05001 レベル3
	1	式			
洗浄工					YZZ05001001レベル4
	1	式			
マンホール内洗浄工 高圧水洗浄工					V0105 00
	97.9	m2			単第0 -0017 表
事前調査工					YZZ05001002レベル4
	1	式			
事前調査工					V0109 00
	97.9	m2			単第0 -0020 表
共通仮設費率分					Z0019

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					

本工事費 内訳表

頁0 -0007

[illegible]

施工単価表

頁0 -0008

更生材料

V0101

單第0 -0001 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

ジックボード設置工

V0102

単第0 -0002 表

頁0 -0009

4.5 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
J E R 管路技師	1	人			
土木一般世話役	1	人			
特殊作業員	1	人			
普通作業員	1	人			
トラック運転工 2t	1	日			単第0-0003 表
諸雑費	5	%			#01
*** 合計 ***	4.5	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

施工単価表

頁0 -0010

トラック運転工

V1001

單第0 -0003 表

1 目 当り

 $2t$ [illegible]

施工単価表

頁0 -0011

トラック運転

S9806

單第0 -0004 表

2t積 98kW

就業8時間

目 当り

[illegible]

施工単価表

グラウト充填工

V0103

単第0 -0005 表

頁0 -0012

3.1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
J E R 管路技師	1	人			
土木一般世話役	1	人			
特殊作業員	1	人			
普通作業員	1	人			
注入ポンプ損料 100V	1	日			
トラック運転工 2t	1	日			単第0-0003 表
諸雑費	5	%			#01
* * * 合計 * * *	3.1	m			
* * * 単位当たり * * *	1	m			

施工単価表

端部処理工

V0104

単第0 -0006 表

頁0 -0013

9 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
J E R 管路技師	1	人			
土木一般世話役	1	人			
特殊作業員	1	人			
普通作業員	1	人			
トラック運転工 2t	1	日			単第0-0003 表
諸雑費	5	%			#01
*** 合計 ***	9	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

施工単価表

足掛金物切断工

V0106

單第0 -0007 表

頁0 -0014

40

本 当り

[illegible]

施工単価表

足掛金物設置工

V0107

単第0 -0008 表

頁0 -0015

20 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
J E R 管路技師	1	人			
土木一般世話役	1	人			
特殊作業員	1	人			
普通作業員	1	人			
コア	2	回			単第0-0009 表
トラック運転工 2t	1	日			単第0-0003 表
諸雑費	5	%			#01
*** 合計 ***	20	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

頁0 -0016

コア

SPK25040114

単第0 -0009 表

1

回 当り

機械構成比: 2.15% 労務構成比: 95.53% 材料構成比: 2.32% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 684.28000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音	1.03%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音		KTPC00041 KTPT00041
その他 電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ 38 ~ 40mm	0.72%		電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ 38 ~ 40mm		MTPC00146 MTPT00146
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	45.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.59%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.89%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0017

コア

SPK25040114

單第0 -0009 表

1

回 当り

機械構成比:	2.15%	労務構成比:	95.53%	材料構成比:	2.32%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	684.28000
--------	-------	--------	--------	--------	-------	----------	-------	-------	-----------

[illegible]

施工単価表

マンホール内仕上げ工

V0108

単第0 -0010 表

頁0 -0018

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
J E R 管路技師	1	人			
土木一般世話役	1	人			
特殊作業員	1	人			
普通作業員	1	人			
トラック運転工 2t	1	日			単第0-0003 表
諸雑費	5	%			#01
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

施工単価表

頁0 -0019

管口補修工

V1004

單第0 -0011 表

18

m

当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0020

換気設備工

SG1D2200001

單第0 -0012 表

1 目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

機-16_発動発電機(ディーゼル発電機)運転
定格容量25kVA

SM1600042

單第0 -0013 表

1 日 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

ポンプ運転

S1050053

單第0 -0014 表

排水量 0以上120未満(m³/h)

全揚程 10m 作業時排水

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0023

建設用ポンプ(水中ポンプ)運転

S9000045

單第0 -0015 表

口径200mm,揚程10m

11.0kw

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

機-16_発動発電機運転
ディーゼル45kVA

S9469
排出ガス対策型3次基準

單第0 -0016 表

1 日 当り

[illegible]

施工単価表

マンホール内洗浄工
高圧水洗浄工

V0105

単第0 -0017 表

80

m2

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1	人			
特殊作業員	1	人			
普通作業員	1	人			
高圧洗浄車(4t)運転工 4t,147kw	1	日			単第0-0018 表
トラック運転工 2t	1	日			単第0-0003 表
給水車(4t)運転工 4t,132kw	1	日			単第0-0019 表
諸雑費	5	%			#01
*** 合計 ***	80	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

施工単価表

頁0 -0026

高压洗净車(4t)運転工
4t, 147kw

V1002

單第0 -0018 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0027

給水車(4t)運転工
4t, 132kw

V1003

單第0 -0019 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

事前調査工

V0109

単第0 -0020 表

頁0 -0028

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
J E R 管路技師	1	人			
土木一般世話役	1	人			
特殊作業員	1	人			
普通作業員	1	人			
トラック運転工 2t	1	日			単第0-0003 表
諸雑費	5	%			#01
*** 合計 ***	30	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			